

八幡屋公園

集合時間：5月23日(金)11時 ※30分程度の案内
最寄り駅：Osaka Metro 中央線「朝潮橋駅」2A 出口すぐ

集合場所：下図のとおり



所在地	大阪市港区田中 3 丁目
都市公園種別	総合公園
設置者	大阪市
計画面積	12.4ha
指定管理者	スポーツパーク八幡屋活性化グループ (代表：一般財団法人大阪スポーツみどり財団、株式会社オージススポーツ、美津濃株式会社、イオンディライト株式会社、株式会社加藤商会)

八幡屋公園は、1923 年に「大阪市立運動場」として開園し、日本初の 50m プールや競技場を備えた公園として、第 6 回極東オリンピック大会の会場となりました。その後、「交通公園」や「国際見本市会場」としても活用され、1997 年の「なみはや国体」を契機に大阪中央体育館と大阪プールの建設が決まり、現在の総合公園として再整備されました。

八幡屋公園では、地域との連携を大切にしており、10 年以上にわたり「八幡屋公園活性化会議」を継続開催し、公園の利活用、美化活動、防災対策などに取り組んでいます。駅前広場では「八幡屋クロススクエア」として、マルシェやクラフト、犬猫マナーイベントなど、市民参加型の多彩なイベントを開催し、地域交流の場として親しまれています。

園内には四季折々の花木が植えられ、特に初夏に咲く「ジャカランダ」は訪れる人々の目を楽しませています。

また、災害時の避難場所として、マンホールトイレや耐震性貯水槽、津波避難場所などが整備され、安全・安心な公園づくりが進められています。